

「新たな公共交通」のプレ運行について

都留市では、令和５年度のＡＩデマンド交通の実証運行を経て、令和６年３月に「都留市地域公共交通計画」を策定し、これまで利便性の改善が求められていた既存の公共交通から、市民の移動ニーズに応えられるＡＩデマンド交通を中心とした、より便利で、より快適な「新たな公共交通」への見直しを目指し、令和７年１１月から「新たな公共交通」のプレ運行を行い、令和８年４月からの本格運行を目指します。

【各地域における公共交通の見直し】 ※基本的にバスは廃止となります

地域	現状	再編方針
谷村	バス（循環線・道の駅つる線）	ＡＩデマンド交通
三吉	バス（循環線）	デマンドタクシー（引野田・法能地区へのルートを延伸）
開地	バス（菅野道志線・都留月夜野線）	デマンドタクシー（細野、小野地域へのルートを延伸） ※都留月夜野線は継続
東桂	デマンドタクシー	・ＡＩデマンド交通 ・デマンドタクシーの乗降ポイントを増やし、境・夏狩のルートを延伸
宝	バス（宝鉾山線）	デマンドタクシー（平栗・加畑地域へのルートを延伸）
禾生	・バス（道の駅つる線・都留大月線） ・デマンドタクシー	・ＡＩデマンド交通 ・デマンドタクシーの継続 ※都留大月線は継続
盛里	デマンドタクシー	デマンドタクシーの乗降ポイントにカインズを追加

※ＡＩデマンド交通は、三吉・開地・宝の一部地域も運行します。

※バスからデマンドタクシーへ入れ替えを行うことにより、これまでバスが入れなかった地域への運行が可能となります。

【期間】 令和７年１１月上旬 ～ 令和８年３月３１日（火） の５ヶ月を予定

【交通形態】 市街地（東桂～谷村～禾生） ： ＡＩデマンド交通（２台）
市街地 ⇄ 各地域 ： デマンドタクシー（５台）
※プレ運行期間中は、既存公共交通も並行運行します。

※詳細はホームページ、または広報１１月号で周知

つる産業まつり 2025 の開催について

都留市長期総合計画に掲げる「創ります！しごととくらしの充実したまち」をテーマに、商店・農業・観光などの産業全般の活性化を図るイベントとして、地元商店を中心に出店を募り、「つる産業まつり 2025」が開催されます。

1. 開催日・会場

日時：令和7年10月26日（日）午前10時から午後2時

会場：都留市立谷村第一小学校校庭（都留市上谷 1-1-2）

2. イベント内容（予定）

①商業まつり

商店連合会・つるポイントカード店会の青空市、わくわくポイント抽選会など

②農業まつり

農産物・加工品等の販売、農業普及のための機材等の展示・販売など

③都留市観光協会、市内団体、学校等の出店

都留飲食店組合、都留市観光協会会員等による特産品、地場産品、グルメなどの出店
クラフト体験、子ども教室などの体験コーナー

④お茶壺道中

徳川將軍家御用の抹茶を運んだ行列を再現した「お茶壺道中行列」の巡行

徳川將軍家御用の抹茶を再現した「瑞鶴」の販売と呈茶会

⑤ステージイベント

- ・都留文科大学出身シンガーソングライター「鎌倉研（かまくらけん）」特別ライブ
- ・都留文科大学吹奏楽部による演奏
- ・健康科学大学（都留キャンパス）軽音サークルによる演奏

※イベントの内容は予告なく変更となる場合もありますのであらかじめご了承ください。

※イベントの詳細については、つる産業まつりホームページをご覧ください。

<https://sangyou.tsuru-kankou.com/>

Take off！！グローバル・ウイング事業！！

本年10月から市内の保育園、認定こども園のうち希望する7園で「グローバル・ウイング事業」を開始します。

本市の「グローバル・ウイング事業」の一番の特色としては、外国人指導員を保育園・認定こども園に常駐させることで、子どもたちが普段の生活の中で当たり前のように外国の方に接し、遊びや活動を通して英語に触れられる機会を創出することです。

- 事業内容 外国人指導員を園及び市内小学校の低学年に派遣し、子どもたちが遊びを通して英語に触れ、五感を刺激しながら英語の楽しさを味わい、繰り返すことで、英語力を身に付け、異文化について親しむものとする
- 活動内容 歌や絵本を活用し、楽しみながら英語に触れることができる活動と、体を動かしながらのアクティビティや繰り返して英語の使用場面を経験し、表現や聞き取りに慣れ親しむ活動



【外国人指導員メンバー】



アマンディーヌ

アン

シャルロット

フィフィ

インターナショナルセーフスクール（ISS）

国際認証現地審査の開催について

本市の谷村第一小学校と都留第二中学校では、学校におけるケガや事故、いじめ、暴力などの予防と、安全で健やかな学校づくりを児童生徒の主体的な取組（SPDCA サイクル等）により実現していくことを目的としたインターナショナルセーフスクール（ISS）の活動に取り組んでいます。

この度、学校が安全な教育環境を整備していく継続的な仕組みが国際的基準に基づき構築されていることを証明する国際認証の取得のため、以下の日程で海外審査員による審査を受けることとなりました。審査では、令和5年からの安全安心な学校づくりへの取り組みが国際的な認証に値するか、海外審査員に審査していただきます。

【海外審査員による認証審査 日程】

- ① 谷村第一小学校 ISS 国際認証 本審査（現地審査）
11月13日（木） 9:00am～12:00pm（予定）
会場：谷村第一小学校 体育館
- ② 都留第二中学校 ISS 国際認証 本審査（現地審査）
11月14日（金） 10:30am～13:30pm（予定）
会場：都留第二中学校 体育館



令和6年11月開催の中間報告の様子（谷一小）

第27回「都留いきいきフェスティバル2025」

10月・11月の2カ月間を生涯学習月間と位置づけ、「都留いきいきフェスティバル」を開催します。市民の皆さんに文化・芸術・健康・スポーツなどに関心を持っていただき、いつでも自由に学び、学んだことを生活に活かすきっかけを作っていただくため、多彩な事業を企画しています。詳細は広報つる10月号でお知らせします。

第27回「都留いきいきフェスティバル2025」開会式典

日時：10月5日（日） 13時30分～15時40分

会場：まちづくり交流センター4階 大ホール

内容：

○開会式典 13時30分～

表彰式 「第34回増田誠大賞」入賞者表彰

○講演会 14時10分～

演題 「自分らしく生ききるために」

～高齢になり心身ともにできなくなることも増えてくるけど

特性があってなかなか社会になじめないこともあるけど

難しい病気で時間が限られても～

講師 久田 恵 先生

都留文科大学 特任教授 佐藤比呂二 先生

少子高齢社会の中、すべての人がいきいきと暮らせるための生き方のヒントとなり、自分や家族が地域の中で共生して生ききることを考えるきっかけとなるような貴重なご講演をいただきます。



↑久田恵先生（ビデオ）



↑佐藤比呂二先生

「「通いの場」作品展 同時開催！

開会式典当日は、併せて高齢者の通いの場の皆さんの作品展を行います。

今年度は、作品の展示に加えて、「eスポーツの体験」、「健康教室の開催」も予定しています。ぜひ、ご覧ください！

【時間】10月5日（日）10時00分～16時00分

【場所】教育プラザ都留



久田恵先生 特設コーナー

講師の久田恵先生の著書を展示する特設コーナーを設置します。

この機会に様々な作品を読んでみてはいかがでしょうか。

【期間】9月5日（金）～10月7日（火）

【場所】都留市立図書館 2F

第4回つる湧水の里ランフェスについて

【都留の自然と坂道チャレンジを楽しもう！】

自然豊かな都留市を舞台にしたランニングイベント「第4回つる湧水の里ランフェス」を、令和7年11月23日(日)に開催いたします。ハーフマラソンを中心に、今年度は新たに10kmレースを導入し、2.5kmレースにリニューアル。親子やファミリー、初心者から熟練ランナーまで、誰でも楽しめる大会です。

【注目は“山の神”たちのゲストランナー！】

- 神野 大地 氏(箱根駅伝3代目「山の神」)
- 柏原 竜二 氏(箱根駅伝2代目「山の神」)
- 佐野 夢加 氏(ロンドンオリンピック女子4×100mリレー日本代表、都留文科大学出身)

この豪華ゲストランナーたちと同じコースを走れるチャンス！ハーフマラソンや10kmレースでは、彼らの走りを間近で感じながら挑戦できます。

【坂道区間で輝け！「つる山の神賞」新設】

大会の目玉として、坂道区間で最も力強い走りを見せたランナーには「つる山の神賞」を贈呈。過去大会で人気だったアップダウンコースで、自分の挑戦心を試せる特別表彰です。

【多彩な種目で誰でも参加可能】

- ハーフマラソン(21.0975km)※高校生以上
- 10kmレース(新設)※中学生以上
- 2.5kmレース(小・中学生、一般、60歳以上、親子ファミリー)
- 仮装もOK！全種目で自由な仮装参加が可能

初心者や親子も安心して参加できるよう、関門タイムやサポートも充実しています。

【参加者特典と楽しみポイント】

- 参加賞:オリジナルタオル
- 仮装ランナー賞:特別表彰
- ゴール後は温かい豚汁サービスで体も心もほっこり
- 都留市の自然豊かな景観と、地元ならではの景色を楽しみながら走れるコース

【ゲストランナー】

- ・神野 大地 氏(箱根駅伝3代目「山の神」)
- ・柏原 竜二 氏(箱根駅伝2代目「山の神」)
- ・佐野 夢加 氏(ロンドンオリンピック女子4×100mリレー日本代表、都留文科大学出身)

【開催概要】

- 日時:令和7年11月23日(日)
- 会場:都留市総合運動公園 やまびこ競技場(スタート・ゴール)
- 定員:合計1,500名(ハーフ800名、10km400名、2.5km300名)

- 参加料: ハーフ 5,000 円 / 10km 4,000 円 / 2.5km 3,000 円 / 小・中学生 1,000 円
- 申込期間: 7 月 1 日 (火) ~ 10 月 10 日 (金) ※定員に達し次第終了
- 公式サイト: <https://tsuru-roadrace.jp>



問合せ先 生涯学習課 スポーツ振興担当
【内線 88101,88102,88103】

ミュージアム都留企画展

「地域の中の大学 都留文科大学の歴史とこれから」

会 期:令和 7 年 11 月 8 日(土)～令和 8 年 2 月 1 日(日)

※休館日:月曜日、祝日の翌日 入館料:無料

昭和 35 年に創設され、「菁莪育才」(社会有為の人材を育成することを楽しむ)の理念のもと、教員養成で高い評価を得てきた都留文科大学は、現在約 3,000 人の学生が学ぶ総合的教育研究機関となっています。近年は、「THMC」や「つるフィールド・ミュージアム」を開設し、地域や暮らしに根ざした新しい知のあり方を探求しています。

本企画展では、都留文科大学 70 年の歩みを地域の人々・卒業生の声とともに振り返り、大学と地域の関係史、今後の展望、当館との連携による新たな可能性を提示します。

第30回福祉医療健康講座～山梨大学公開講座～の開催について

地域社会における福祉医療の啓発活動に努めるとともに、地域住民の病気予防と日常生活の充実を図ることを目的に、市民と医師のディスカッション形式の対話形式による第39回福祉医療健康講座～山梨大学公開講座～を開催します。

【テーマ】

消化器内科で知っていただきたいこと～長寿の方を診療してきたの健康アドバイス～

講師:土屋 淳紀 教授

【共 催】

山梨大学、都留医師会、都留市テレビ利用者組合、都留市社会福祉協議会

【後 援】

都留市

【日 時】

令和7年10月26日(日) 13時30分～15時30分

【会 場】

都留文科大学 6号館(THMC)4階 6406号室

【定 員】

60名

【参加費】

無料

第30回福祉医療健康講座

山梨大学公開講座

すこやかに生きる

消化器内科で 知っていただきたいこと ～長寿の方を診療してきたの健康アドバイス～

講座内容

山梨大学大学院 総合研究部 医学域 内科学講座
消化器内科学教室 教授 土屋 淳紀

「医食同源」という言葉通り日々の食事は健康管理の根源です。食事は消化器を通して人のエネルギーになります。そこで人生100年時代をよりよく生きるために、肝臓を中心に消化器の最新の知識を山梨大学医学部の先生がご紹介します。

10月26日（日）

13時30分～15時30分（受付:12時45分～）

都留文科大学 6号館4階
6406号室

どなたでも

参加費無料

予約不要

共 催 山梨大学 都留医師会 都留市テレビ利用者組合 都留市社会福祉協議会
後 援 都留市

問合せ 都留市社会福祉協議会 TEL 0554-46-5115

令和 7 年度高校生災害ボランティアスクールの開催について

○趣旨

2024年1月1日に発生した能登半島地震を始め、全国各地で自然災害が発生しており、都留市においても、南海トラフ地震や首都直下地震などいつ起こるか分からない災害への備えとして、災害知識の向上が求められています。

そのような中、被災地における復旧・復興に大きな力となることが期待されているのが、多くの高校生や大学生世代を中心とする若者たちであり、これらの若い世代の人々に対して、災害ボランティアへの啓発活動を行うとともに、若者の災害ボランティアに関する認識を高めることは、今後、災害ボランティア活動を普及・推進するためにも重要であります。

そこで、過去の災害から高校生にもできる災害ボランティア活動等を学び、災害ボランティアに関する認識を高めるとともに実践に役立てることを目的として「高校生災害ボランティアスクール」を開催します。

○主催

社会福祉法人都留市社会福祉協議会
谷村地域協働のまちづくり推進会
山梨県立都留興譲館高等学校

○協力(プログラム内容)

都留市総務部総務課危機管理担当 …「都留市災害防災について」
都留市福祉保健部長寿介護課地域包括支援センター…「高齢者理解訓練」
都留市消防本部 …「搬送訓練」
東日本電信電話株式会社山梨支店…「NTT 災害伝言ダイヤル」
一般社団法人山梨県聴覚障害者協会 …「聴覚障害者理解」
山梨県立聴覚障害者情報センター …「聴覚障害者理解」
ボランティア団体防災ブレーメン…「防災食体験」
社会福祉法人富士市社会福祉協議会…「講演会:災害支援から見た高校生のチカラ」

○会場

山梨県立都留興譲館高等学校

○日時

令和7年10月24日(金)午前8時55分～午後0時45分 実技講習(1年のみ)
午後1時30分～午後3時20分 講演会(全校生徒)